



「交流籍」を活用した交流及び共同学習

「交流籍」とは



居住する地域の小・中学校
＝交流籍校

共生社会の実現



特別支援学校＝在籍校

特別支援学校の児童生徒に対する「地域の子ども」としての周囲の理解をこれまで以上に深めることと共生社会の実現を目指し、居住する地域の小・中学校に副次的な籍を置いています。

この副次的な籍を静岡県では「交流籍」と呼んでいます。
今年度は、小学校 20 校、中学校 9 校で実施中です。



活動の様子

学級活動や道徳の授業で、ボウリング、ボッチャ、ドッジボール、クイズ大会などに取り組んでいます。

【交流籍校から】

お互いの理解を深めることができました。

どうすれば相手が喜んでくれるか考えるという目標が達成できました。



今年度 実施校数

【小学校】

学校名	数	学校名	数	学校名	数
磐田北小	3	磐田中部小	3	磐田西小	1
磐田南小	1	岩田小	1	福田小	4
竜洋西小	1	豊田東小	1	東部小	1
宮園小	2	森小	2	袋井南小	1
袋井西小	2	袋井北小	3	袋井東小	1
三川小	2	山名小	5	高南小	2
浅羽北小	1	浅羽東小	1	横須賀小	1

【中学校】

学校名	数	学校名	数	学校名	数
城山中	2	向陽中	1	南部中	1
磐田第一中	2	周南中	1	袋井中	1
大須賀中	1				

【保護者の方々の感想】

大きな声で自己紹介をしていて成長を感じました。

友達と仲良くゲームをする姿を見ることができました。

